

# 資材活用の手引き

(FAQ・印刷価格例含)

国立がん研究センター 保健社会学研究部  
「ソーシャルマーケティングを活用したがん検診の普及」事務局



# 2016年度変更点

- 各リーフレット、圧着はがきのデータの更新
- 乳、大腸、子宮頸がんリーフレットの定型版の作成
- 胃がんリーフレットをX線バージョンと内視鏡バージョンの2種に変更
  - 2016年3月の指針改訂に対応
  - X線バージョンは提供中、内視鏡バージョンは2016年度末提供予定
- 子宮頸がんリーフレットの対象年齢を全年齢に変更
  - 旧版は30歳向け
- リーフレット送付用封筒新規作成



# (重要) 資材のご利用にあたってのお願い

- **実際に資材を使用することが決まってから**、利用申請書にてお申込みください
  - 検討の段階では保健社会学研究部ウェブサイト (<http://prev.ncc.go.jp>) 上のPDFファイルおよび本活用の手引きをご参照ください。
- 資材ファイルの**可変部分以外の変更や、部分使用、サイズ変更はご遠慮ください**
  - 受診勧奨資材として印刷して使うことについてのみ、デザイン等の制作者から許可を得ています。各イラストや文言は制作者に著作権が帰属しています。
- 印刷後の資材をサンプルとして1部保健社会学研究部内事務局にご郵送ください
  - 利用状況の確認に使わせていただきます。郵送先はお申込みの際にお伝えします。
- 年度末に効果検証用ファイルにて**受診率等のご報告**をお願いします
  - 本事業は研究事業として得た研究費にて行っているため、効果検証と報告が必要になります。
  - 自治体内での事業評価のためにもぜひ効果検証を行うことをおすすめします。
  - 封筒のみの利用につきましては、効果検証のご報告は不要です。
- お問い合わせや資材ファイルのお申込みは、**都道府県を通して、メールにて**お願いします
  - 市区町村ご担当者様⇒都道府県ご担当者様に連絡をお願いします
  - 都道府県ご担当者様⇒取りまとめて保健社会学研究部内事務局 ([gankenshin@ml.res.ncc.go.jp](mailto:gankenshin@ml.res.ncc.go.jp)) へ

# ホームページで様々な資料をご提供しています

ホームページ上に各資材のサンプルや手引き、参考資料等を掲載しておりますので、検討にあたってはそちらをご活用ください

「がん検診 ソーシャルマーケティング」で検索

<http://prev.ncc.go.jp/kenshin/>

- ホームページでご提供しているもの
  - 各資材のサンプル
  - 研究班資材活用の手引き・印刷価格表
  - 効果検証用ファイル
  - 利用申請書
  - 参考資料：より詳しく受診率向上事業評価を行いたい方へ
- 2016年7月ホームページをリニューアルしました



# もくじ

- ご挨拶.....7
- ソーシャルマーケティング手法を活かした  
効果的な受診勧奨資材とは.....8
- ご提供している資材と資材を用いた受診勧奨結果.....10
- 資材のご利用にあたって.....48
  - 修正可能なページ.....49
- お申込み・お問い合わせ先.....51
- FAQ よくあるご質問.....53
  
- 参考：資材の仕様と印刷価格例.....68


# ご挨拶

- 国立がん研究センター保健社会学研究部では、自治体でのコール・リコールの実施の一助となることを目的に、「より効率的・効果的な受診勧奨」のための資材を開発しました。
- 資材は、行動科学やソーシャルマーケティング手法を活用し、対象者の行動変容を促すために必要な情報をわかりやすく伝える内容になっています。
- 平成25、26年度に資材を使用した市町村では、多くの地域で受診率が上昇し、大きいところでは4倍以上となっています。
- 平成28年度に、乳がん、大腸がん、子宮頸がんの定型サイズリーフレット、リーフレット送付用封筒が新たに加わるとともに、平成28年3月の指針改訂に対応し、胃がんリーフレット・圧着はがきの改訂を行いました。その他、各資材のデータのアップデートも行っています。
- がん検診受診率50%達成のために、ぜひご活用頂ければ幸いです。

国立がん研究センター社会と健康研究センター保健社会学研究部  
「ソーシャルマーケティングを活用したがん検診の普及」事務局



ソーシャルマーケティング手法を活かした  
効果的な受診勧奨資材とは





# なぜ未受診者は受診しないのか？その深層心理は？

未受診者によっても  
受診しない理由は様々



それぞれの気持ちに響く  
メッセージを送らないと  
その行動は変わらない

# ターゲットにあわせたメッセージによる個別受診勧奨

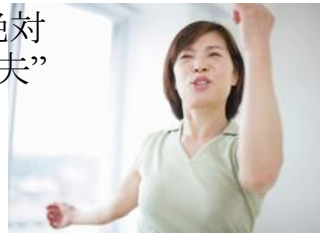
未受診者の  
の  
特性

無関心者  
(がんに無関心な  
層)

関心者  
(がんが怖くて検診  
が不安な層)

意図者  
(すでに受けようと  
思っている層)

“私は絶対に大丈夫”



“がんが見つかるのが怖い”



“どうやって受けければいいの?”



伝える  
メッセー  
ジ

「乳がんは今や誰しもが心配すべき問題です」

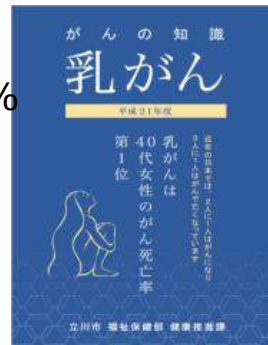
「早く見つけてしまえば乳がんは治ります」

わかりやすく具体的ながん検診受診の方法

送り分け  
による効  
果

受診率  
2.9倍

13.3%  
4.6%



受診率  
3.9倍

17.3%  
4.7%



受診率  
3.0倍

25.5%  
7.3%



## 実際に活用するために

- 実際に送り分けをするには...
  - 事前に調査を行い
  - 3種類印刷して
  - それぞれの特性ごとに送り分ける

- 現場からのご意見
  - 事前調査の費用、手間
  - 事前調査への回答が前提
  - 3種類印刷する費用
  - 送り分けの手間

## 1種類だけ送ればいい‘普及版リーフレット’を開発

- メインターゲット：検診への**関心者・意図者**（無関心者も考慮）
  - 未受診者の半数以上はカバーできる
  - 無関心者向けのメッセージである「がん罹患の重大性」は‘怖さを遡及’するため、関心者（不安な層）を遠ざけてしまう可能性
  - 関心者・意図者向けのメッセージは他のターゲットに逆に働くことはない



ご提供している資材と  
資材を用いた受診勧奨結果

# 提供可能な普及版資材

## コール用リーフレット (年度始めに一斉送付) —五がん検診



## リコール用リーフレット (未受診者へ送付) 大腸、乳、子宮頸、胃、肺がん



## 圧着はがき 大腸、乳、子宮頸、胃、肺がん



## リーフレット送付用 定型封筒



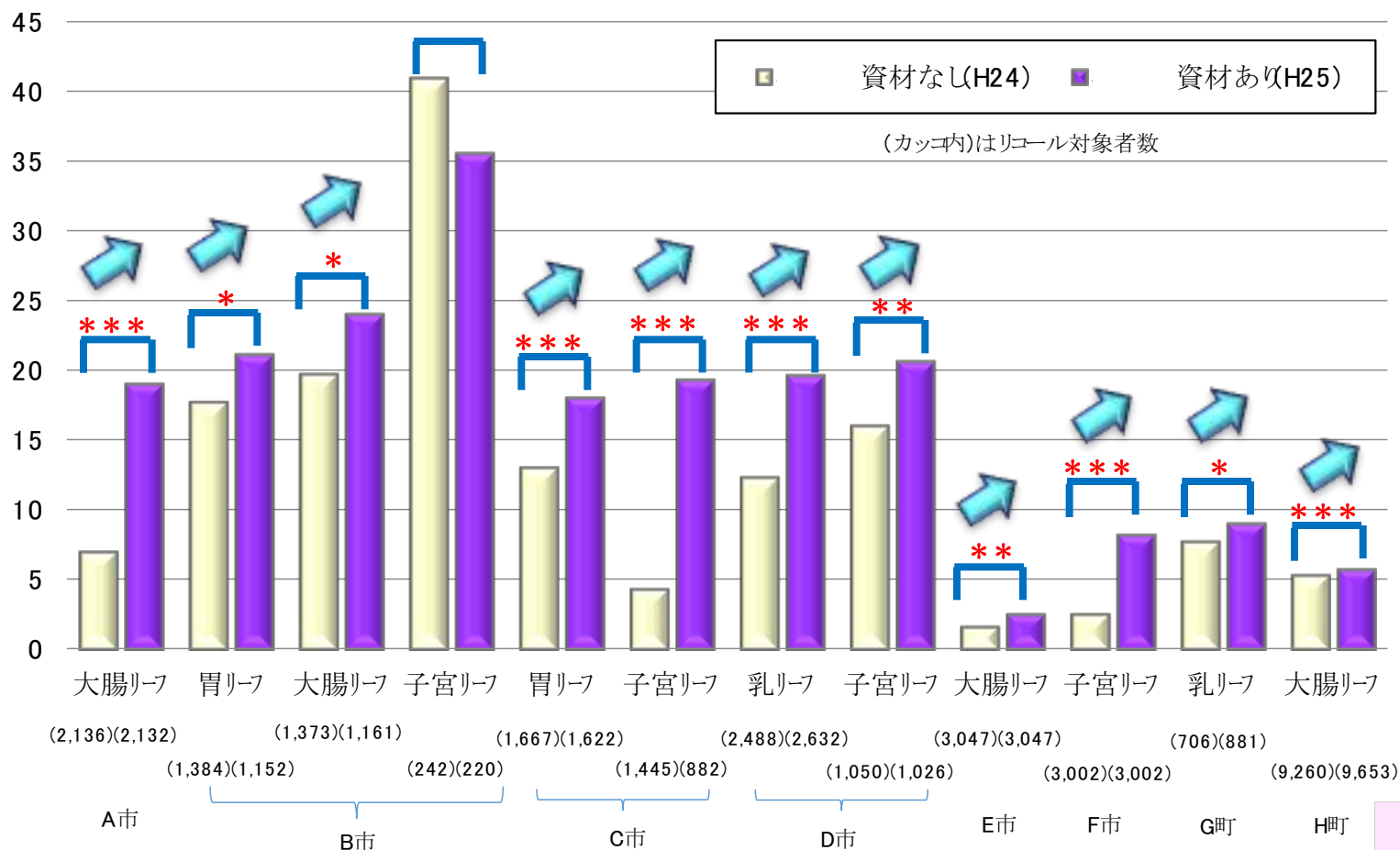
## セット受診用チラシ 肺・胃・大腸がん



# 平成25年度の効果検証結果

資材によるリコール ありの なしに対する  
リコール後の受診率の差

受診率(%)

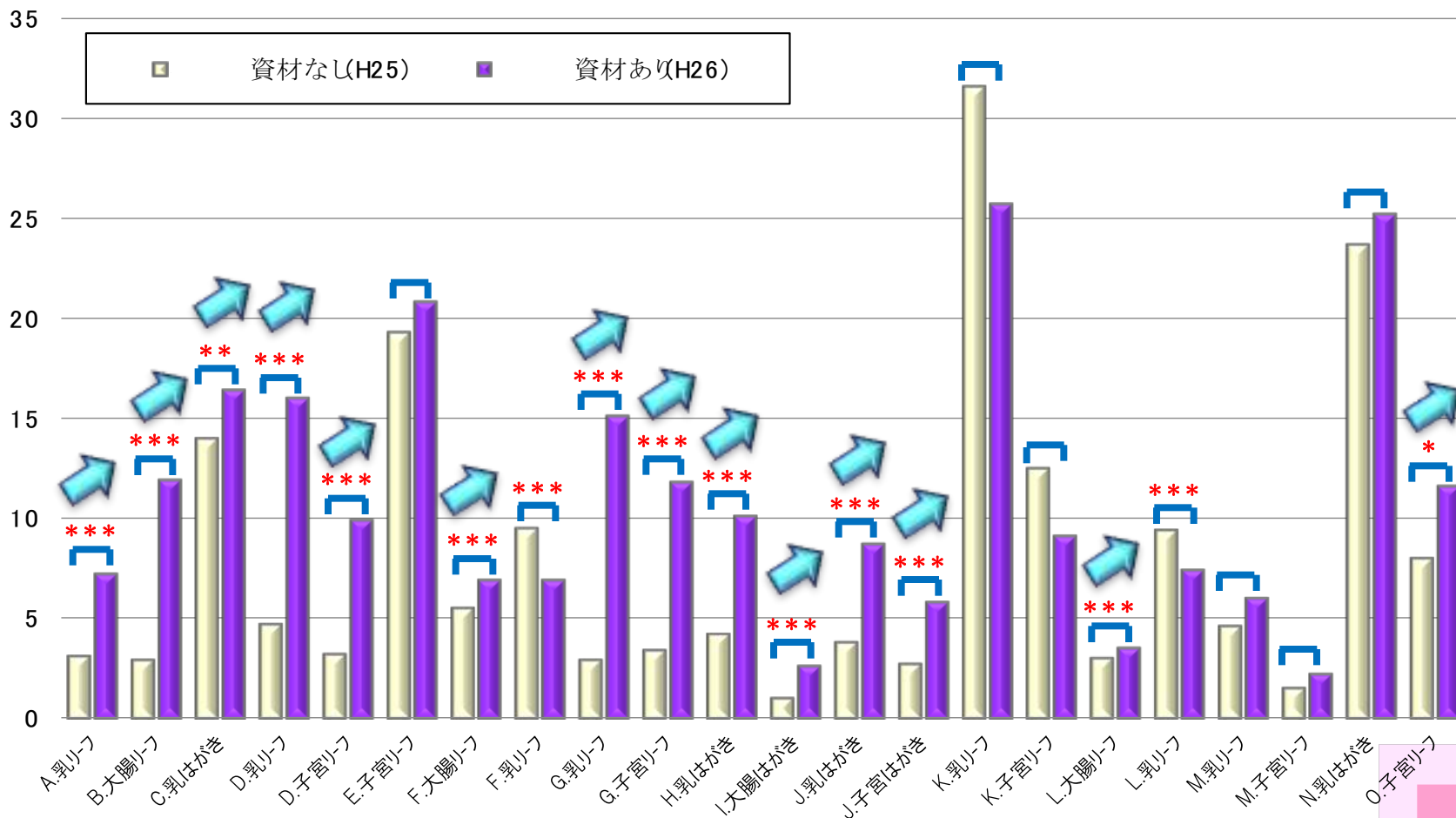


注) Fisherの直接確率検定 (アスタリスクが多いほど有意差が大きい)  
アスタリスクなし: 有意差なし, \*:  $p < 0.05$ , \*\*:  $p < 0.01$ , \*\*\*:  $p < 0.001$

# 平成26年度の効果検証結果 (1)

資材によるリコール ありの なしに対する  
リコール後の受診率の差

受診率(%)



注) Fisherの直接確率検定 (アスタリスクが多いほど有意差が大きい)

アスタリスクなし: 有意差なし, \*:  $p < 0.05$ , \*\*:  $p < 0.01$ , \*\*\*:  $p < 0.001$

## 平成26年度の効果検証結果補足

	A市	B町	C市	D町		E市	F市		G市		H市	I市	J市		K村		L市		M町		N市	O町
	乳	大腸	乳 はがき	乳	子宮	子宮	大腸	乳	乳	子宮	乳 はがき	大腸 はがき	乳 はがき	子宮 はがき	乳	子宮	大腸	乳	乳	子宮	乳 はがき	子宮
H25年度 リコール 対象者数	2,944	3,373	2,832	1,173	2,748	1,489	8,210	4,209	33,291	41,735	4,895	1,789	3,702	2,571	117	80	255,856	30,199	349	339	620	448
H26年度 リコール 対象者数	3,314	3,373	2,772	731	2,027	2,677	8,241	9,980	3,942	3,218	4,658	1,705	3,830	2,509	101	77	258,663	30,215	365	322	621	1,180

注1) A市、D町はH24年度との比較

注2) D町、G市、L市のH26年度の値はH27年1月末までの速報値、N市はH27年2月末までの速報値を使用

注3) B町のH25年度のリコール対象者数は未把握のためH26年度の数に仮置き（受診率は把握）

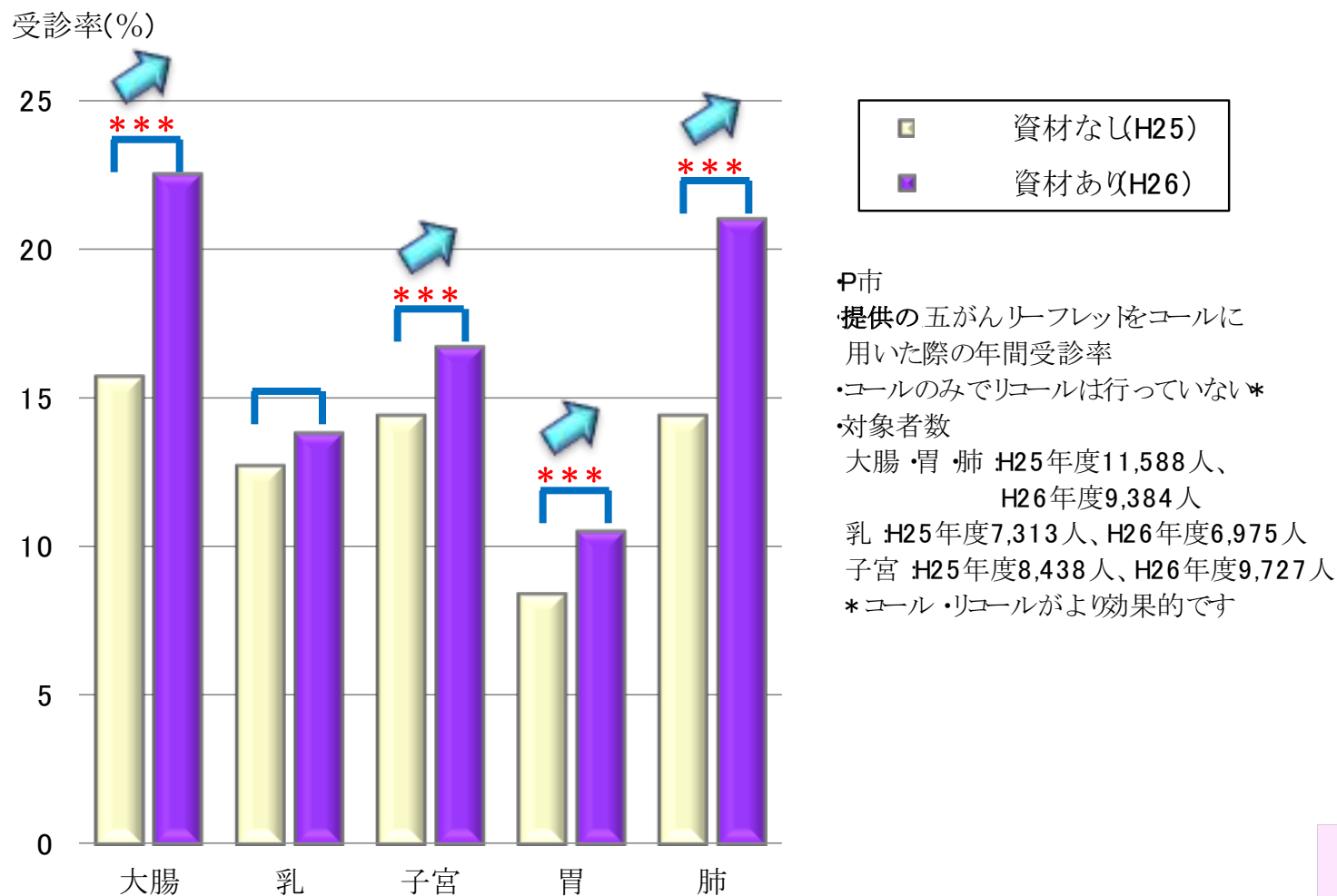
注4) F市の乳リーフのH26年度にはH21~24年度の無料クーポン未使用者が含まれるため、より「無関心者」が多いと考えられる

注5) J市の受診者には無料クーポンのみ送付した者も含まれる



## 平成26年度の効果検証結果 (2)

資材 (五がんリーフ単独利用) による  
コール ありの なし に対する年間受診率の差



注) Fisherの直接確率検定 (アスタリスクが多いほど有意差が大きい)  
 アスタリスクなし: 有意差なし, \*:  $p < 0.05$ , \*\*:  $p < 0.01$ , \*\*\*:  $p < 0.001$

# 効果検証結果のまとめと資材利用のポイント

## ● 効果検証結果のまとめ

- 提供している資材を用いたコール・リコールにより、数～3倍程度の受診率向上が可能
- コール・リコールが推奨されているが、五がんリーフレットによるコールだけでも効果がある

## ● 資材利用のポイントー成功・失敗の要因からー

- 紙の大きさ、紙質（厚さ）など資材の仕様を変えずにそのまま使う
- コール・リコールに合わせ、**集団検診や個別検診の受け皿を十分に確保**しておくことが必要（断ることがないように、日程、人数など確保する）
- まったく受けるつもりのない「無関心者」よりも、「関心者」や「意図者」のほうが受診率を上げやすい

⇒ 予算が限られる場合は、まったく音沙汰のない人よりも、一度申し込んだものの受診していない人などを優先したほうが効果が出やすい)

- 検診の案内を受け取ったら**すぐに申し込める体制**が必要（日を空けないで受付）
- 一度の通知の効果は3か月程度

⇒ **一年に何度も受診の山をつくる**と効果的（コール、リコール、年度の締切間際など）



# コール用 五がん検診リーフレット

(表紙)



“がんの早期発見のメリット”と、“受けるべき検診がわかる”というポイントを伝え、開きたくなる気持ちを後押し

(裏表紙)

**+** 受けて下さい、命を守る大切な検診。 **+**

市区町村が実施するがん検診は、実際にかかる費用(乳がんの場合で1万円前後)よりも安く受けることができます。対象年齢や自己負担額は、市区町村によって異なります。

検診内容	対象者	自己負担 (補助額)	募集期間 (実施時期)
<b>大腸がん</b> 自分で便も取って提出するだけの簡単な検査 1. 排便回数をもらう 2. 便を容器に取る 3. 医師機関に提出する	40歳以上 男女 昭和50年4月1日 以降に生まれた方	500円 (1,700円)	平成00年 0月0日～ 0月0日 平成00年 00月0日～00月0日
<b>肺がん</b> 胸のレントゲンにより 肺の病変を診断する検査 1. 喫煙歴の確認 2. 胸のレントゲンの撮影 3. 呼吸(びくたん)検査 (肺がんの発症リスクをより詳しく 確認するための検査)	40歳以上 男女 昭和50年4月1日 以降に生まれた方	1,000円 (5,000円)	平成00年 0月0日～ 0月0日 平成00年 00月0日～00月0日
<b>胃がん</b> レントゲンで胃の小さな病変も 検出する検査 (胃がんの発症リスクをより詳しく 確認するための検査)	50歳以上 男女 昭和50年4月1日 以降に生まれた方	1,500円 (11,000円)	平成00年 0月0日～ 0月0日 平成00年 00月0日～00月0日
<b>乳がん</b> 1cm以下のしこりも検出 1. 医師による触診 2. マンモグラフィ	40歳以上 女性 昭和50年4月1日 以降に生まれた方	1,500円 (12,000円)	平成00年 0月0日～ 0月0日 平成00年 00月0日～00月0日
<b>子宮頸がん</b> 検査時間は15分程度。 痛みはあまりありません。	1. 医師による診察 2. 細胞診 (子宮の入り口を鏡で覗いて 細胞を採取し、顕微鏡で がんの有無を確認)		

●●●市がん検診の、受付方法  
別紙「XXX」を  
参照してください。

- 大腸、肺、胃、乳、子宮頸がん検診について、その検査内容をわかりやすく伝え、受診にあたっての不安を取り除く
- 各検診の対象者や、助成と自己負担額、募集/受診時期などの具体的な情報を伝える

# コール用 五がん検診リーフレット

(中面)

各年代の男性に  
向けて

喫煙者に向けて

**男性の方へ**

**40代**  
自殺は、40代男性の死亡原因第1位。でも、実は、**自殺者とはほぼ同数**が毎年**がん**で亡くなっています。  
がんは高齢者だけの病気ではありません。40代はがんが増え始めるため、検診によって早期発見することが大切です。

あなたに毎年必ず受診してほしい、3つのがん検診 (がん予防の順番)

- 1 胃がん
- 2 大腸がん
- 3 肺がん

40代男性の死亡別ケース数 (2017年)

1位 自殺 3,444人  
2位 がん 3,345人  
3位 交通事故 1,972人  
4位 脳血管疾患 1,811人

**50代**  
50代はそろそろ“がん年齢”。でも、定期的な検診受診で、**自覚症状**が出る前には**早期に発見**できます。  
胃がん・大腸がん・肺がんは、早期発見によって80%以上が治癒します。

あなたに毎年必ず受診してほしい、3つのがん検診 (がん予防の順番)

- 1 胃がん
- 2 大腸がん
- 3 肺がん

発見時期による5年生存率 (大腸がんの場合)\*

早期発見 99%  
遅く発見 15%

**60歳以上**  
60歳を過ぎると、がんにかかる人は**激増**。毎年、約**11万人の60代男性**ががんにかかっています。  
早期のうちには自覚症状がないため、検診を受けないと見つけれません。だからこそ、検診による早期発見が大切。

あなたに毎年必ず受診してほしい、3つのがん検診 (がん予防の順番)

- 1 胃がん
- 2 大腸がん
- 3 肺がん

年代別がんにかかる人の数 (2017年)

**タバコを吸う方へ**  
たばこを吸う人は吸わない人に比べて、男性でおよそ**4.5倍**、女性の場合約**2.8倍**、肺がんが死亡しやすいことが判っています。  
自身の命を守るため、喫煙している人は必ずがん検診を受診しましょう。

**女性の方へ**

**20代~30代**  
20歳を過ぎたら**2年に一度**、必ず**子宮頸がん検診**を受診して下さい。  
「またがん検診は関係ない? そう思いませんか?」  
子宮頸がんは、20代~30代の罹患率がかなり高いです。また、早期のうちには自覚症状は、50%以上が治癒し、妊娠・出産にも大きな影響はありません\*。でも、早期の段階では自覚症状がないため、検診を受けないと見つけれません。  
子宮頸がん検診は、あなたの命と子宮を守るための検診です。

年代別子宮頸がんにかかる人の数\*\*

**40代**  
40代女性の約**2人に1人**が、**乳がん検診**を受診しています。でも、乳がんの他にも気を付けなければいけない**がん**があるのをご存知ですか?  
毎年約8千人の40代女性が、子宮頸がん・大腸がん・胃がん・肺がんのいずれにかかっています\*。

あなたに毎年必ず受診してほしい、5つのがん検診 (がん予防の順番)

- 1 乳がん (乳がん)
- 2 子宮頸がん (子宮頸がん)
- 3 大腸がん (大腸がん)
- 4 胃がん (胃がん)
- 5 肺がん (肺がん)

**50代**  
50代は、女性の身体が大きく変わる年代。**がん**で**死亡する人の数も大きく増加**します。  
女性がかりやすい5つのがんは、早期発見で80%以上が治癒します\*。しかし、早期のうちには自覚症状がないため、検診を受けないと見つけれません。

あなたに毎年必ず受診してほしい、5つのがん検診 (がん予防の順番)

- 1 乳がん (乳がん)
- 2 大腸がん (大腸がん)
- 3 胃がん (胃がん)
- 4 肺がん (肺がん)
- 5 子宮頸がん (子宮頸がん)

5つのがんによる50代女性死亡者数\* (2017年)

胃がん 1,199人  
大腸がん 1,184人  
乳がん 1,184人  
肺がん 1,184人  
子宮頸がん 6,789人

**60歳以上**  
がんにかかったら治らない、そう思いませんか? **がん検診**を対象者がみな正しく受けると、毎年日本全国で約**6万7千人の命**が救われます\*。  
女性がかりやすい5つのがんは、検診による早期発見で80%以上が治癒します\*。

あなたに毎年必ず受診してほしい、5つのがん検診 (がん予防の順番)


- 1 乳がん (乳がん)
- 2 大腸がん (大腸がん)
- 3 胃がん (胃がん)
- 4 肺がん (肺がん)
- 5 子宮頸がん (子宮頸がん)

発見時期による5年生存率 (大腸がんの場合)\*

早期発見 99%  
遅く発見 15%

各年代の女性に  
向けて

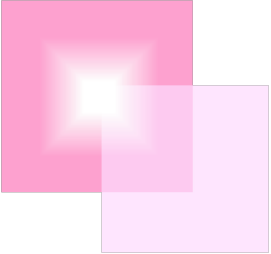
- ・ 自分に関係する部分だけを見れば、自分が受けるべき検診がわかる
- ・ 男女の各年代ごとに、がんの重大性や早期発見のメリットなどを伝え、優先して受けるべきがん検診の種類(=なりやすいがんの順番)を説明し、受診を促す
- ・ それぞれへのメッセージは、これまでの調査で明らかになった各対象者の特性に応じて開発



---

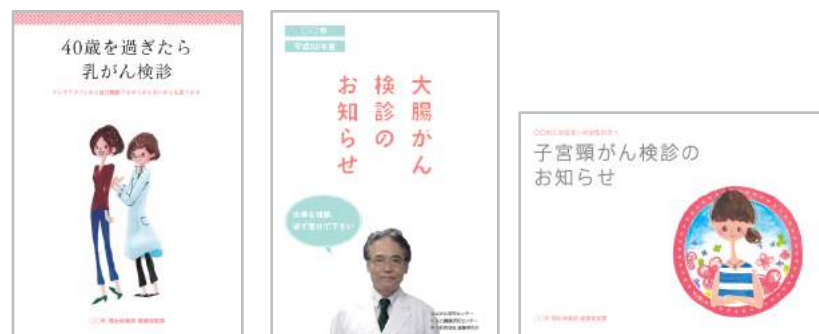
リコール用  
乳、大腸、子宮頸がん  
リーフレット

---

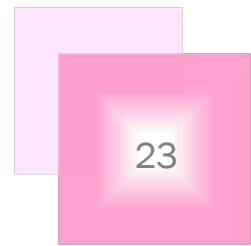
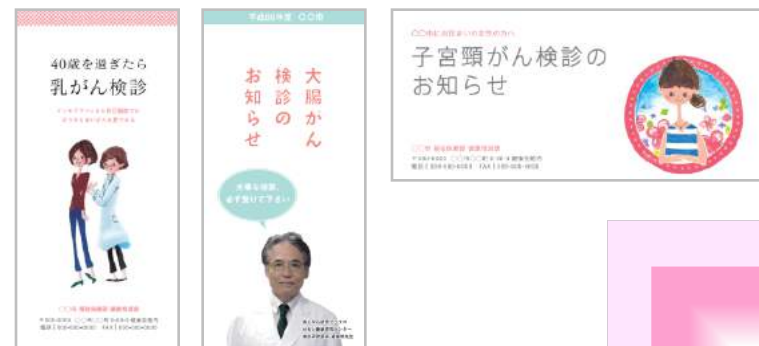


# リコール用 乳がん、大腸がん、 子宮頸がんリーフレット

## A4 2ツ折り版



## A4 3ツ折り版 (定型サイズ)



# リコール用 乳がん検診リーフレット

(表紙)



40歳を過ぎたら  
受けなければい  
けない



検診無関心者  
(がんに無関心な層)

“私は絶対に  
大丈夫”



不安を取り除く  
ようにあたたか  
いトーンで



検診関心者  
(がんが怖くて検診が  
不安な層)

“がんが見つ  
かるのが怖い”



医師が後押しして  
きっかけ作り



検診意図者  
(すでに受けようと思っ  
ている層)

“どうやって受け  
ればいいのか?”





# リコール用 乳がん検診リーフレット

(中面)

近年、日本人女性の**12人に1人**が  
乳がんにかかると言われています<sup>\*1</sup>。

もう他人事とは思えない！乳がんは女性が一生のうちで1番かかりやすいがんです。

誰がなってもおかしくないですよ

セルフチェック  
だと変いかも…



乳がんは40～50代女性の  
がん死亡原因ナンバーワン<sup>※2</sup>

日本では、年間1万人以上の女性が乳がんで亡くなっています。  
40代と50代はとくに乳がんにかかりやすい年齢です。

自己触診では見つからない  
ケースがたくさんある

乳がんは自己触診だけでは見つけることが難しく、  
早期発見のためにはマンモグラフィによる検査を  
定期的に受けることが大切です。

\*1 出典 国立がん研究センターがん情報サービス  
乳がん登録全国統計によるがん罹患データ(1975～2011年)  
\*2 出典 人口動態統計(2014年)

マンモグラフィはこんな検査です。

乳がん検診のマンモグラフィっていったいなにをするのか、  
不安に思っていないですか。  
実際にどんな検査なのかを知っておけば、検診に行く時も安心！

マンモグラフィは、  
いわゆるおっぱいの  
レントゲン

マンモグラフィは乳房X線とも呼ばれる、  
おっぱいのレントゲンです。  
プラスチックの板と撮影台に乳房を挟んで  
上からレントゲンを撮ります。



9秒くらい、じっとして一撮撮影終了！

1cm以下のがんも見つけられる  
優れた画像検査法

マンモグラフィは、乳がん検診方法として  
効果があることが確認されている検査法で、  
早期乳がんの検出に有用です。



このリーフレットは、国立がん研究センター保健社会学研究部が作成しました。

乳がんは早期発見で治癒します<sup>※3</sup>。

乳がんは早期に発見して治療すれば95%以上が治癒します。  
正しい知識を持って、専門の先生と一緒に定期的にチェックしていくことが  
大切です。

5年相対生存率

早期発見した場合  
(I期)  
**99.9%**

早期発見  
できなかった場合(IV期)  
**32.6%**

乳がん検診1度

検診無関心者  
(がんに無関心な層)

“私は絶対に  
大丈夫”



乳がんの重大性

乳がんは今や誰しものが  
心配すべき問題です

# リコール用 乳がん検診リーフレット (中面)

近年、日本人女性の12人に1人が  
乳がんにかかると言われています<sup>※1</sup>。

もう他人事とは思えない！乳がんは女性が一生のうちで1番かかりやすいがんです。

誰がなってもおかしくないですよ



セルフチェックだと違いがも...



乳がんは40~50代  
がん死亡原因第1位

日本では、年間1万  
7千人が乳がんにかか  
っています。  
40代と50代は  
最も多い年代  
です。

※1 出典：国立がん研究センター  
※2 出典：人口動態調査

検診関心者  
(がんが怖くて検診が不安な層)

“がんが見つかるのが怖い”



マンモグラフィはこんな検査です。

乳がん検診のマンモグラフィっていったいなにをするのか、不安に思っていますか。実際にどんな検査なのかを知っておけば、検診に行く時も安心！

マンモグラフィは、いわゆるおっぱいのレントゲン

マンモグラフィは乳房X線とも呼ばれる、おっぱいのレントゲンです。プラスチックの板と撮影台に乳房を挟んで上からレントゲンを撮ります。



5秒くらい、じっとして一撮り終了！

1cm以下のがんも見つけられる優れた画像検査法

マンモグラフィは、乳がん検診方法として効果があることが確認されている検査法で、早期乳がんの検出に有用です。



このリーフレットは、国立がん研究センター保健社会学研究部が作成しました。

乳がんは早期発見で治癒します<sup>※2</sup>。

乳がんは早期に発見して治療すれば95%以上が治癒します。正しい知識を持って、専門の先生と一緒に定期的にチェックしていくことが大切です。

5年相対生存率



乳がん検診は2年に1度必ず受診して下さい

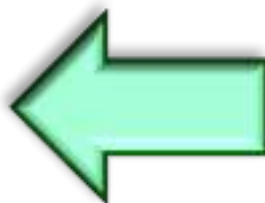
多くの乳がんは、2年1度の検診で早期発見できます。ただし、中には急激に大きくなるものもあるため、もし異常を感じたら病院へ行きましょう。

※3 ここでの「知る(一歩)」とは、診断時から5年相対生存率です。相対生存率は、がん以外の原因で亡くなる人の影響を働いた数値です。  
出典：全がん発生率と乳がん発生率の推移(2014~2017年全数集)



がん検診の有効性

早く見つけてしまえば  
乳がんは治ります



# リコール用 乳がん検診リーフレット

(裏面)

今年度は、〇〇市より  
**0,000円**の助成\*があります！

〇〇市在住の40歳以上の女性には、2年に1度、約0,000円の助成がでるため、自己負担金0,000円で乳がん検診が受けられます。

---

今年度の助成対象の方

---

乳がん検診(マンモグラフィ)は助成がない場合、一万円を超える高価な検査です。ぜひこの機会に受診しましょう。

検査費用 約〇〇〇〇円

— 助 成 金 約〇〇〇〇円

---

自己負担金 〇〇〇〇円

※4 助成金が支給されるわけではありません。

今年度の受診期間は、平成00年00月00日まで

例年、受診期限が定行くと大変混み合います。お早めにご予約・ご受診ください。

### 乳がん検診の流れ

**Step 1.** ☎ 実施医療機関に直接予約

以下リストをご覧ください。  
受診曜日や時間帯、女性医師による検診の提供など、  
詳細は各医療機関にお問い合わせの上、ご都合にあった  
医療機関に直接ご予約ください。

**Step 2.** + 受 診

医療機関で、保険証を提示、受診費用を支払い受診。  
  
問診 自覚症状等についてお聞きします。  
マンモグラフィ 乳房のレントゲンを撮ります。


**Step 3.** 📄 結果を確認する

実施医療機関一覧	〇〇町	〇〇〇〇病院	000-0000
	〇〇町	〇〇〇〇病院	000-0000
	〇〇町	〇〇〇〇検診クリニック	000-0000
	〇〇町	〇〇〇〇クリニック	000-0000
	〇〇町	〇〇〇〇総合病院	000-0000
	〇〇町	〇〇〇〇クリニック	000-0000
	〇〇町	〇〇〇〇乳腺クリニック	000-0000
	〇〇町	〇〇〇〇病院	000-0000
	〇〇町	〇〇〇〇クリニック	000-0000
	〇〇町	〇〇〇〇メディカルプラザ	000-0000
	〇〇町	〇〇〇〇病院	000-0000
	〇〇町	〇〇〇〇医療センター	000-0000
	〇〇町	〇〇〇〇外科クリニック	000-0000
	〇〇町	〇〇〇〇病院	000-0000

〇〇市 福祉保健部 健康推進課 ☎000-0000 〇〇市〇〇〇〇5-00-00健康会館内  
電話 | 000-000-0000 FAX | 000-000-0000


## 40歳を過ぎたら 乳がん検診

マンモグラフィなら自己検診ではみつからないがんも見つかる



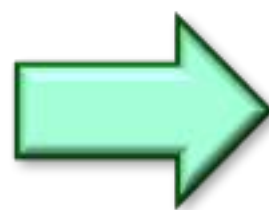
**検診意図者**  
(すでに受けようと思っ  
ている層)

“どうやって受け  
ればいいのか？”



## 具体的な受診方法

わかりやすい受診方法で  
すぐ行動に移せる  
(申し込める)



# リコール用 乳がん検診リーフレット (中面)

近年、日本人女性の**12人に1人**が  
乳がんにかかると言われています\*1

もう他人事とは思えない！乳がんは女性が一生のうちで1番かかりやすいがんです。

誰がなっても  
おかしくない  
ですよ



乳がんは**40~50代**女性の  
がん死亡原因ナンバーワン\*2

日本では、年間1万人以上の女性が乳がんでき  
なっています。  
40代と50代はとくに乳がんにかかりやすい年齢  
です。

\*1 出典 国立がん研究センターがん情報サービス  
乳がん登録全国統計によるがん罹患データ(1975~2017年)  
\*2 出典 人口動態統計(2014年)

セルフチェック  
だと遅いかも…



自己触診では見つからない  
ケースがたくさんある

乳がんは自己触診だけでは見つけることが難しく、  
早期発見のためにはマンモグラフィによる検査を  
定期的に受けることが大切です。

マンモグラフィはこんな検査です。

乳がん検診のマンモグラフィっていったいなにをするのか、  
不安に思っていないですか。

実際にどんな検査なのかを知っておけば、検診に行く時も安心！

マンモグラフィは、  
いわゆるおっぱいの  
レントゲン

マンモグラフィは乳房X線とも呼ばれる、  
おっぱいのレントゲンです。  
プラスチックの板と撮影台に乳房を挟んで  
上からレントゲンを撮ります。



1秒くらい、じっとして…撮影終了！

**1cm以下**のがんも見つけられる  
優れた画像検査法

マンモグラフィは、乳がん検診方法として  
効果があることが確認されている検査法で、  
早期乳がんの検出に有用です。



このリーフレットは、国立がん研究センター保健社会学研究部が作成しました。

乳がんは**早期発見**で治癒します\*3

乳がんは早期に発見して治療すれば95%以上が治癒します。  
正しい知識を持って、専門の先生と一緒に定期的にチェックしていくことが  
大切です。

5年相対生存率



乳がん検診は**2年に1度**  
必ず受診して下さい

どのような検査なのか  
わかりやすく伝えて受診の  
不安を解消

検査内容について

# リコール用 乳がん検診リーフレット

(裏面)

今年度は、〇〇市より  
0,000円の助成<sup>※4</sup>があります！

〇〇市在住の40歳以上の女性には、2年に1度、約0,000円の助成がであるため、自己負担金0,000円で乳がん検診が受けられます。

今年度の助成対象の方

乳がん検診(マンモグラフィ)は助成がない場合、一万円を超える高価な検査です。ぜひこの機会に受診しましょう。

検査費用 約〇〇〇〇円

— 助成金 約〇〇〇〇円

自己負担金 〇〇〇〇円

※4 助成が支拂されるわけではありません。

今年度の受診期間は、平成00年00月00日まで

例年、受診期限が近付くと大変混み合います。お早めにご予約・ご受診ください。

## 乳がん検診の流れ

### Step 1. 実施医療機関に直接予約

以下リストをご覧下さい。  
受診曜日や時間帯、女性医師による検診の提供など、  
詳細は各医療機関にお問い合わせの上、ご都合にあった  
医療機関に直接ご予約ください。

### Step 2. 受診

医療機関で、保険証を提示、受診費用を支払い受診。

問診 自覚症状等についてお聞きします。  
マンモグラフィ 乳房のレントゲンを撮ります。

### Step 3. 結果を確認する

実施医療機関一覧	〇〇市	〇〇〇〇総合病院	000-0000
	〇〇市	〇〇〇〇病院	000-0000
	〇〇市	〇〇〇〇検診クリニック	000-0000
	〇〇市	〇〇〇〇クリニック	000-0000
	〇〇市	〇〇〇〇クリニック	000-0000
	〇〇市	〇〇〇〇総合病院	000-0000
	〇〇市	〇〇〇〇クリニック	000-0000
	〇〇市	〇〇〇〇病院	000-0000
	〇〇市	〇〇〇〇クリニック	000-0000
	〇〇市	〇〇〇〇クリニック	000-0000
	〇〇市	〇〇〇〇メディカルプラザ	000-0000
	〇〇市	〇〇〇〇病院	000-0000
	〇〇市	〇〇〇〇検診センター	000-0000
	〇〇市	〇〇〇〇外科クリニック	000-0000
	〇〇市	〇〇〇〇病院	000-0000

〇〇市 福祉保健部 健康推進課 〒000-0000 〇〇市〇〇〇〇健康会館内  
電話 | 000-000-0000 FAX | 000-000-0000

(拡大)

受診曜日や時間帯、**女性医師による検診の提供**など、詳細は各医療機関にお合わせの上、  
ご都合にあった医療機関に直接ご予約ください。



「女性医師に診てもらえる...？」  
⇒乳がん、子宮頸がん検診で  
多くみられる不安に対応









リコール用  
胃がんリーフレット  
(X線バージョン)

〇〇市から胃がん検診のお知らせ

最後に胃がん検診を  
受けたのは、  
何年前ですか？

安心のために、  
2年に1度は胃がん検診  
自己負担は0,000円です。

# リコール用 胃がん検診リーフレット (X線Ver.)

(表紙)



胃がん検診を受けていないことに「どきっ」と気がつくけど、受けておけば「安心」



すべての未受診者へ

検診無関心者  
(がんに無関心な層)

“私は絶対に大丈夫”



検診関心者  
(がんに怖くて検診が不安な層)

“がんが見つかるのが怖い”



検診意図者  
(すでに受けようと思っている層)

“どうやって受ければいいの?”




# リコール用 胃がん検診リーフレット (X線Ver.)


(中面)

**胃がん検診は、  
バリウムによるX線検査です。  
10分ちょっとで終わります。**

X線を通さない物質であるバリウムと、  
胃を膨らませるための発泡剤を飲んで、  
胃の微細な変化や異常をX線により映し出します。  
検査にかかる時間はおよそ10～15分くらいです。  
異常が見つかった場合は、  
内視鏡(胃カメラ)で精密検査をします。



**今どきのバリウムは、  
たったこれだけです。**



※150～200ml程度  
胃内観察検査については、裏面のお問い合わせ先におたずね下さい。

胃がん検診に対する**誤解**を訂正  
「バリウム飲むのって大変でしょ」



すべての未受診者へ

**検診無関心者**  
(がんに無関心な層)

“私は絶対に大丈夫”



**検診関心者**  
(がんに怖くて検診が不安な層)

“がんが見つかるのが怖い”



**検診意図者**  
(すでに受けようと思っている層)

“どうやって受ければいいのか?”



# リコール用 胃がん検診リーフレット (X線Ver.)

(中面)

胃がんはなりやすいがんですが、  
治しやすいがんでもあります。<sup>\*1</sup>  
早期に見つければ、  
97.2% 治ります。<sup>\*2</sup>



胃がん検診は、  
バリウムによるX線検査です。  
10分ちょっとで終わります。

X線を通さない物質であるバリウムと、  
胃を膨らませるための発泡剤を飲んで、  
胃の微細な変化や異常をX線により映し出します。  
検査にかかる時間はおよそ10~15分くらいです。  
異常が見つかった場合は、  
内視鏡 (胃カメラ) で精密検査をします。

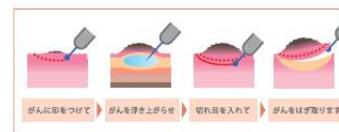
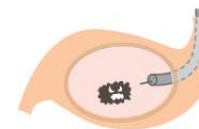


今どきのバリウムは、  
たったこれだけです。



胃内鏡検査については、裏面のお問い合わせ先におたずね下さい。

胃がんが見つかったら、  
早期なら胃を取らずに、  
内視鏡でがん細胞だけ  
はぎ取れます。



術後の生活も  
今までと変わりません。



出典：国立がん研究センターがん情報サービス  
このリーフレットは、国立がん研究センター保健社会学研究部が作成しました。

検診関心者  
(がんが怖くて検診が  
不安な層)

“がんが見つかるのが怖い”



がん検診の有効性

- 早く見つけてしまえば胃がんは治ります
- 手術の負担も少ないです

# リコール用 胃がん検診リーフレット (X線Ver.)

(裏面)

**早期の胃がんは、  
ご自分ではまず気づきません。  
見つかるのは、  
専門家だけです。**

早期の胃がんは、自覚症状がないのが普通です。あつたとしても、胸やけ、吐き気、食欲不振など、「今日はちょっと調子悪いかな」と思うような軽いものです。「異常を感じたら検診に行こう」では、手遅れになる場合があります。早期発見するためには、専門家による検診を毎年定期的に行うことが大切です。



## 胃がん検診の流れ

### 1. 受診場所・受診日を選ぶ

同封の一覧表をご覧ください。

### 2. 電話でお申し込みください

TEL 000-0000-0000

### 3. 受診

自己負担金0,000円を支払い受診してください。

■ 受診内容  
・問診 ・バリウムによるX線検査

### 4. 結果

約2～3週間後に自宅に郵送されます。  
検査結果を確認してください。

■ 対象者：〇〇市在住の50歳以上の方

■ 受診期間：平成〇〇年〇月〇日～  
平成〇〇年〇月〇日まで

胃がん検診は助成がない場合7,000円程度かかりますが、市から助成が出るため、自己負担0,000円で受診できます。

検査費用	約 0,000 円
一助成金	約 0,000 円
<b>自己負担金</b>	<b>0,000 円</b>

お問い合わせ先

〇〇市〇〇部〇〇課  
〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇市〇〇町〇丁目〇〇番〇〇号  
電話 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇

〇〇市から胃がん検診のお知らせ

最後に  
**胃がん検診**  
を受けたのは、  
何年前ですか？

検診無関心者  
(がんに無関心な層)

“私は絶対に  
大丈夫”



検診の重要性

早期の胃がんは自覚症状がなく、検診でないと見つかりません



# リコール用 胃がん検診リーフレット (X線Ver.)

(裏面)

〇〇市から胃がん検診のお知らせ

### 胃がん検診の流れ

- 1. 受診場所・受診日を選ぶ**  
同封の一覧表をご覧ください。
- 2. 電話でお申し込みください**  
**TEL 000-0000-0000**
- 3. 受診**  
自己負担金0,000円を支払い受診してください。  
■ 受診内容  
・問診 ・バリウムによるX線検査
- 4. 結果**  
約2～3週間後に自宅に郵送されます。  
検査結果を確認してください。

**■ 対象者：**〇〇市在住の50歳以上の方  
**■ 受診期間：**平成〇〇年〇月〇日～平成〇〇年〇月〇日まで

胃がん検診は助成がない場合7,000円程度かかりますが、市から助成が出るため、自己負担0,000円で受診できます。

検査費用	約 0,000 円
- 助成金	約 0,000 円
<b>自己負担金</b>	<b>0,000 円</b>

お問い合わせ先  
 〇〇市〇〇部〇〇課  
 〒〇〇〇-〇〇〇 〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号  
 電話〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇

最後に胃がん検診を  
受けたのは、  
何年前ですか？

安心のために、  
2年に1度は胃がん検診  
自己負担は0,000円です。

早期の胃がんは、  
ご自分ではまず気づきません。  
見つかるのは、  
専門家だけです。

早期の胃がんは、自覚症状がないのが普通です。あつたとしても、胸やけ、吐き気、食欲不振など、「今日はちょっと調子悪いかな」と思うような軽いものです。「異常を感じたら検診に行こう」では、手遅れになる場合があります。早期発見するためには、専門家による検診を毎年定期的に行うことが大切です。



具体的な  
受診方法

わかりやすい受診方法  
ですぐ行動に移せる  
(申し込める)

具体的な  
助成金額

高価な価値のある検診

# リコール用 肺がんリーフレット

〇〇市から肺がん検診のお知らせ

一年に  
**5分**  
ください。



二人の医師が、  
じっくり診ます。

市の特定健診と一緒に受けられます。

※予約なし。レントゲン撮影に費用がかかります。

# リコール用 肺がん検診リーフレット

(外面)

〇〇市から肺がん検診のお知らせ

肺がん検診では、  
二重読影が国の基準で  
定められています。<sup>\*</sup>

2人の医師が、別々にチェック。  
胸部レントゲンのフィルムは、  
2人の医師がじっくり調べることになっています。  
これが、肺がんの影を見落とさないために  
国の基準で定められた、二重読影です。

肺がん死の  
2人にひとり、  
たばこが原因とは  
いえません。

たばこを吸わなくても、  
肺がん検診を。

自己負担は1,000円です。

〇〇市から肺がん検診のお知らせ

一年に  
**5分**  
ください。

二人の医師が、  
じっくり診ます。

市の特定健診と一緒に受けられます。

\* 厚生労働省「がん予防受診促進策及びがん検診実施の九つの原則」

\* 5分とは、レントゲン検査にかかる時間です。

手軽だけど丁寧にみて  
もらえる検査

肺がん検診の手軽さ

「わざわざ肺がん検診を受け  
るのはめんどろ」  
⇒肺がん検診は簡単に受けら  
れ、しかも丁寧にみてもらえ  
る検診であることを強調



喫煙者  
(「たばこ＝肺がん  
は聞き飽きた」)





# リコール用 肺がん検診リーフレット

(中面)

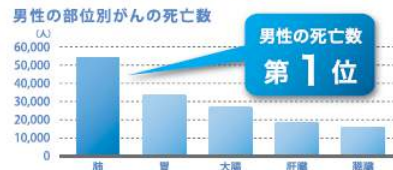
肺がんは自覚症状がない

初期には自覚症状がほとんどないのが、肺がんの怖さです。

とくに肺の奥にできるがんほど、咳や痰などの症状が出にくく、気づきにくいのが特徴です。自覚症状がないので、初期の肺がんは検診でなければほとんど見つかりません。



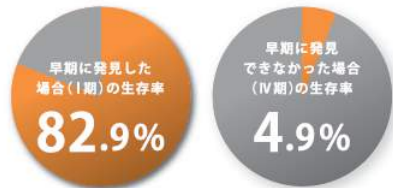
肺がんは、死亡数が男女合わせていちばん多いがんです。



肺がん死の2人に一人は、喫煙者でも受動喫煙者でもありません。\* 肺がん死の原因(男女)



早期に発見すれば、生存率が高いがんです。\*



早期に発見するために、自覚症状がなくても検診を受けることを強くお勧めします。

肺がん検診の有効性

「がんが見つかるのが怖い」  
⇒早くみつけてしまえば治ります

## 検診の流れ

### 1. 受診場所・受診日を選ぶ

同封の一覧表をご覧ください。

### 2. 受診

自己負担金0,000円を支払い受診してください。

#### ■ 受診内容

- ・問診 ・胸のレントゲン撮影
- ・喀痰(かくたん)細胞診(問診により必要な方のみ)

### 3. 結果

約2～3週間後に自宅に郵送されます。検査結果を確認してください。

■ 対象者：〇〇市在住の40歳以上の方

■ 受診期間：平成〇〇年〇月〇日～平成〇〇年〇月〇日まで

肺がん検診は助成がない場合5,000円がかかりますが、市から助成が出るため自己負担0,000円で受診できます。

検査費用 約0,000円  
- 助成金 約0,000円  
自己負担金 0,000円

お問い合わせ先

〇〇市〇〇部 〇課  
〇〇〇〇部 〇〇〇〇課  
電話 〇〇〇〇〇〇〇〇

「咳など自覚症状が出てからでだいじょうぶ」  
⇒肺がんは自覚症状がほとんどありません



喫煙者  
(「たばこ＝肺がんは聞き飽きた」)




# リコール用 肺がん検診リーフレット

(外面)

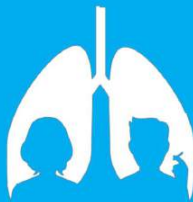
肺がん検診では、二重読影が国の基準で定められています。<sup>※</sup>

2人の医師が、別々にチェック。胸部レントゲンのフィルムは、2人の医師がじっくり調べることにしています。これが、肺がんの影を見落とさないために国の基準で定められた、二重読影です。



〇〇市から肺がん検診のお知らせ

肺がん死の  
2人にひとり、  
**たばこが原因とは  
いえません。**




たばこを吸わなくても、  
肺がん検診を。

**自己負担は1,000円です。**

〇〇市から肺がん検診のお知らせ

一年に  
**5分**  
ください。



二人の医師が、  
じっくり診ます。

市の特定健診と一緒に受けられます。

非喫煙者に対する  
肺がんの重大性


「肺がん＝たばこでしょ」  
⇒たばこを吸ってなくても  
受動喫煙をしていなくても  
肺がんになる



(中面)

**初期には自覚症状がほとんどないのが、肺がんの怖さです。**

とくに肺の奥にできるがんほど、咳や痰などの症状が出にくく、気づきにくいのが特徴です。自覚症状がないので、初期の肺がんは検診でなければほとんど見つかりません。



**早期に発見すれば、生存率が高いんです。**

早期に発見した場合(早期)の生存率

**82.9%**

早期に発見できなかった場合(IV期)の生存率

**4.9%**

早期に発見するため、自覚症状がなくても検診を受けることを強くお勧めします。

**肺がんは、死亡数が男女合わせていちばん多いがんです。**

男性の部位別がんの死亡数

部位	死亡数
肺	60,000
胃	30,000
大腸	20,000
肝臓	15,000
膵臓	10,000

**男性の死亡数 第1位**

女性の部位別がんの死亡数

部位	死亡数
大腸	25,000
胃	20,000
肺	15,000
肝臓	10,000
膵臓	8,000
乳癌	5,000

**女性の死亡数 第2位**

**肺がん死の2人にひとり、喫煙者でも受動喫煙者でもありません。**<sup>※</sup>

肺がんの原因(男女)

女性だけでは…

原因	割合
たばこが原因ではない	37%
たばこが原因	63%

原因	割合
たばこが原因ではない	60%
たばこが原因	40%

**検診の流れ**

1. 受診場所・受診日を選ぶ  
同封の一覧表をご覧ください。
2. 受診  
自己負担金0,000円を支払い受診してください。  
■ 受診内容  
・ 問診 ・ 胸のレントゲン撮影  
・ 喀痰(かたん)細胞診(問診により必要な方のみ)
3. 結果  
約2～3週間後に自宅に郵送されます。  
検査結果を確認してください。

■ 対象者：〇〇市在住の40歳以上の方  
■ 受診期間：平成〇〇年〇月〇日～平成〇〇年〇月〇日まで

肺がん検診は助成がない場合5,000円程度かかりますが、市から助成が出るため、自己負担0,000円で受診できます。

検査費用 約0,000円  
一助成金 約0,000円  
自己負担金 0,000円

お問い合わせ先  
〇〇市〇〇部〇〇課  
〒〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇  
電話 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

**非喫煙者  
(肺がんは他人ごと)**




# リコール用 肺がん検診リーフレット

(中面)

**初期には自覚症状がほとんどないのが、肺がんの怖さです。**

とくに肺の奥にできるほど、咳や痰などの症状が出にくく、気づきにくいのが特徴です。自覚症状がないので、初期の肺がんは検診でなければほとんど見つかりません。



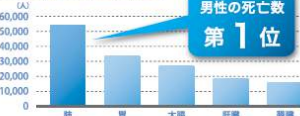
**早期に発見すれば、生存率が高いがんです。\***

早期に発見した場合(1期)の生存率	82.9%
早期に発見できなかった場合(IV期)の生存率	4.9%

**早期に発見するために、自覚症状がなくても検診を受けることを強くお勧めします。**


**肺がんは、死亡数が男女合わせていちばん多いがんです。**

男性の部位別がんの死亡数 (A)



**男性の死亡数 第1位**

女性の部位別がんの死亡数 (A)



**女性の死亡数 第2位**

**肺がん死の2人にひとり、喫煙者でも受動喫煙者でもありません。\***

肺がん死の原因(男女)

女性だけでは…

喫煙・受動喫煙	37%	たばこが原因とはいえない	63%
喫煙・受動喫煙	60%	たばこが原因とはいえない	40%

※ここでいう「生存率」とは、診断時から5年間の生存率です。相対生存率は、がん以外の原因で亡くなる人の影響を除いた数値です。出典：全がん追加治療後の生存率共同調査（2004～2007年追跡）

※ Issue M et al. (Ann Oncol 2012;23:1362-1369)をもとに研究結果が提示されています。このリーフレットは、国立がん研究センター保健社会学研究部が作成しました。

具体的な助成金額

わかりやすい受診方法ですぐ行動に移せる(申し込める)

具体的な受診方法

高価な価値のある検診

**検診の流れ**

**1. 受診場所・受診日を選ぶ**  
同封の一覧表をご覧ください。

**2. 受診**  
自己負担金0,000円を支払い受診してください。  
■ 受診内容  
・問診 ・胸のレントゲン撮影  
・喀痰(かたん)細胞診(問診により必要な方のみ)

**3. 結果**  
約2～3週間後に自宅に郵送されます。  
検査結果を確認してください。

■ 対象者：〇〇市在住の40歳以上の方  
■ 受診期間：平成〇〇年〇月〇日～平成〇〇年〇月〇日まで

肺がん検診は助成がない場合5,000円程度かかりますが、市から助成が出るため、自己負担0,000円で受診できます。

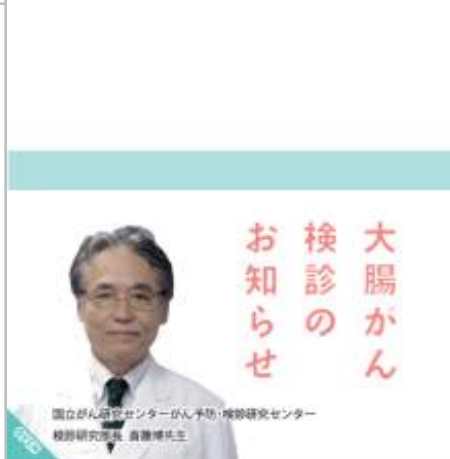
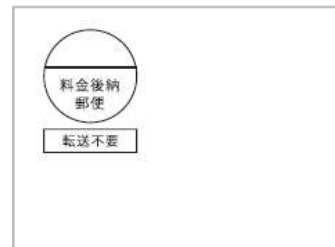
検査費用	約0,000円
一助成金	約0,000円
<b>自己負担金</b>	<b>0,000円</b>

**お問い合わせ先**  
〇〇市〇〇部〇〇課  
〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇市〇〇町〇丁目〇〇番〇〇号  
電話 〇〇-〇〇-〇〇〇〇



## その他の資料

# 圧着はがき (乳、大腸、子宮頸、胃、肺がん)



# リーフレット送付用 定型封筒

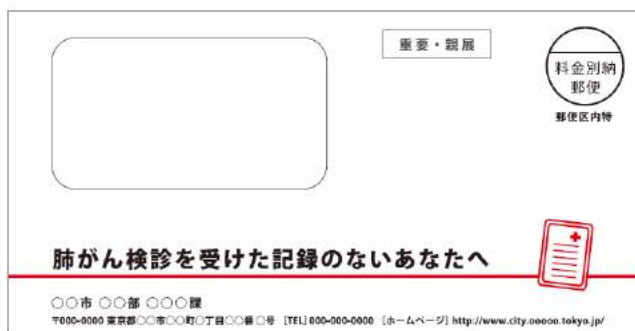
(表面)



(裏面)



自治体ロゴなど必要に応じて入れてください



ファイルは各がん共通です。  
「肺」の部分を変更してお使いください。

# 肺・胃・大腸セット受診チラシ

(表面)

どうせ受けるなら  
**セットでお得!!**

肺・胃・大腸の3つのがん検診が、  
一日で受診できて**3,000円!!**

費用の  
**70%**  
市が負担!

この機会に是非  
がん検診を受診してください。

※このチラシは、国立がん研究センター保健社会学研究部が作成しました。

(裏面)

**検診の流れ**

- 1. 受診場所・受診日を選ぶ**  
同封の一覧表をご覧ください。
- 2. 電話でお申し込みください**  
TEL 000-0000-0000
- 3. 受診**  
自己負担金0,000円を支払い受診してください。  
■ 受診内容  
【肺がん検診】問診・胸部X線写真 ※医師が必要と判断した場合は呼吸器(しくらん)検査も実施します。  
【胃がん検診】問診・バリウムによるX線検査  
【大腸がん検診】問診・便潜血検査(便の中の血液の有無を調べる検査)
- 4. 結果**  
約2～3週間後に自宅に郵送されます。検査結果を確認してください。

■ 対 象 者 : ○○市在住の40歳以上の方  
■ 受診期間 : 平成○○年○月○日～平成○○年○月○日まで

がん検診は助成がない場合、合計で0,000円程度かかりますが、市から助成が出るため、自己負担0,000円で受診できます。

	自費で受ける場合の金額	助成金	市の検診での自己負担額
肺がん検診	○○○円	○○○円	○○○円
胃がん検診	○○○円	○○○円	○○○円
大腸がん検診	○○○円	○○○円	○○○円
<b>自己負担額</b>	<b>○○○円</b>	<b>○○○円</b>	<b>○○○円</b>

○○市○○部○○課  
〒○○○-○○○ ○○市○○町○○丁目○○番○○号 電話○○○-○○○-○○○

「一度にまとめて受診したい」という意見が多いため、  
実施可能な自治体はセット受診を強調することをおすすめします。



資材のご利用にあたって



# 修正可能なページ

今年度は、〇〇市より  
**0,000円の助成**が  
あります！

〇〇市在住の40歳以上の  
約0,000円の助成がでる  
0,000円で乳がん検診が受  
けられます。

今年度の助成対象の方

乳がん検診(マンモグラ  
フィー)の場合、一万円を超える高価  
な検査に受診しま  
す。

検査費用 約〇〇〇円  
助成金 約〇〇〇円  
自己負担金 〇円

今年度の受診  
平成〇〇年〇

〇〇市、受診期間が近づくとい  
うお早めにご予約、ご受

### 乳がん検診の流れ

**Step 1.**  
実施医療機関に直接予約  
以下リストをご覧ください。  
受診曜日や時間、女性医師による検診の提供など、  
詳細は各医療機関にお問い合わせの上、  
ご都合にあった医療機関に直接ご予約ください。

**Step 2.**  
受診 問診/マンモグラフィ  
医療機関で、保険証を提示し、受診費用を支払い受診。  
自覚症状等についてお聞きします。  
乳房のレントゲンを行います。

**+ 受けて下さい、命を守る大切な検診。 +**

市区町村が実施するがん検診は、実施にかかる費用(乳がんの場合は1万円前後)より  
安く受けられることができます。対象年齢や自己負担額は、市区町村によって異なります。

検診内容	対象者	自己負担 (保険料)	検診期間 (受診日)
<b>大腸がん</b> 1. 便潜血検査をもう1回 2. 便を採取し取る 3. 血液検査(便) 検出する 自分で薬を飲んでも出す事 だけの簡単な検査	40歳以上 男女	500円 (1,700円) ※検出された場合	平成30年 0月0日～ 0月0日 ※検出 された場合
<b>肺がん</b> 胸部レントゲンにより 肺の病変を診断する検査 ※検出された場合	40歳以上 男女	3,000円 (5,000円) ※検出された場合	平成30年 0月0日～ 0月0日 ※検出 された場合
<b>胃がん</b> 1. 自己負担なしの検診 2. ビタミンCを飲む 3. 胸部レントゲンの撮影 ※検出された場合	50歳以上 男女	1,500円 (11,000円) ※検出された場合	平成30年 0月0日～ 0月0日 ※検出 された場合
<b>乳がん</b> 1. 医師による問診 2. マンモグラフィ ※検出された場合	40歳以上 女性	1,500円 (12,000円) ※検出された場合	平成30年 0月0日～ 0月0日 ※検出 された場合
<b>子宮頸がん</b> 1. 医師による問診 2. 検診 ※検出された場合	20歳以上 女性	1,000円 (8,000円) ※検出された場合	平成30年 0月0日～ 0月0日 ※検出 された場合

●●市がん検診の、受診方法・申し込み方法については  
別紙「xxx」をご覧ください。

- リーフレットや圧着はがき、封筒はデザインや文字の大きさと配置、紙質なども含めトータルで制作し、効果検証を行っているため、効果を活かすため、**改編や一部利用は行わず、そのままお使いください。**
- 修正可能なページ (各がん種共通)
  - 表紙の自治体名
  - 裏面の検診の流れ・費用・対象など
    - 実施主体や助成内容・受診期間・対象者、集団検診なのか個別検診なのかといった、自治体によって異なる内容は、修正可能です。

# 五がん検診リーフレット —別紙資料に記載すべき事項—

コール用の五がん検診リーフレットについては、**リーフレットとは別紙で**、各がん検診を受けられる医療機関リストや申し込み方法、検診の受け方等を説明する資料を作成し、同封してください。自治体の実情に合わせたわかりやすい資料を作成し、**住民が自ら調べなくても気軽に検診にいける**ようにしてください。



## ① 申し込み先

### 記載すべき事項

- 連絡先
- 連絡方法（電話、FAX等）
- 受付の曜日、時間

### ポイント

- \*はじめにどこに連絡をすれば受診の申し込みができるかを記載します。
- \*案内を見てすぐ申込みできる体制にしましょう。  
(時間があいてしまうと申し込む気持ちがそがれてしまいます)

## ② 検診の流れ

### 記載すべき事項

- 申し込み方法
- 受診の内容
- 結果確認の方法（郵便、診察等）
- 追加検査が必要な場合の流れ

### ポイント

- \*予約から結果確認の方法までを具体的に記載します。
- \*「受診の内容」は、受診場所・服装の指定・持参するものなどあれば記載してください。
- \*受診方法は自治体の取り組みに合わせて資料を作成してください。
- \*なお、「個別検診」「集団検診」は住民にとっては聞きなれない言葉なのでなるべく避け、具体的な方法を書きましょう。

## ③ 受診できる医療機関リスト

### 記載すべき事項

- 医療機関の名前、場所、連絡先、受付時間

### ポイント

- \*助成を活用してがん検診が受けられる医療機関が複数ある場合には、見やすいリストにしてください。



# お申込み・お問い合わせ先

## (申請書)

国立がん研究センター保健社会学研究部

### がん検診受診勧奨資料利用申請書

資料の利用にあたっては、次の点についてご理解をいただいた上でお申込みいただいております。

- ① 検討段階ではpdfデータ(<http://prov.ncc.go.jp/kemhin/document/index.html>)をご利用いただくこと。
- ② 資料ファイルは、手引きに沿ってご利用頂くこと。  
→可変部分以外の変更を行わない  
→イラストなどの部分利用は絶対に行わない
- ③ 印刷後の資料をサンプルとして1部、研究班宛にご郵送いただくこと。
- ④ 年度末に効果検証シート(別紙)でご報告いただくこと。

ご理解/了承いただけましたら、**下記項目すべて**にご記入いただき、都道府県のがん検診ご担当者様宛ご送付をお願いします。研究班事務局において申請内容を確認させていただきます。5日以内(土日、祝日を除く)に市区町村申請者様に直接メールにて電子ファイルをお送り致します。**※お申込みが重なっているため、送付までの日数は3日から5日に変更されて頂く予定です。**

以下、ご記入をお願いします

#### 申請者ご連絡先

申請日	ご担当者氏名	市町村名・担当部署名	メールアドレス

#### 申請資料リスト

- 注1) 複数の資料を利用する場合は、それぞれの資料について1行ずつのご記入ください。  
 - 「利用する資料」、「対象者性別」、「配布時期」はプルダウンリストから選択できます。  
 注2) 4種類以上の資料をご利用の場合は、本シートをコピーしてご記入ください。  
 注3) 最終日が利用先地(市町村)が異なる場合は、各会場にお申込みください。

NO	利用する資料	配布対象	対象者		配布予定時期
			性別	予定数	
例1	五がんリーフレット	40歳、50歳、60歳の男女へのコール	男性 女性	2,000人 2,000人	2016年4月
例2	乳がん圧着はがき	40歳～69歳で奇数年生まれの女性のうち、2016年8月末時点で乳がん検診未受診者へのリコール	女性	800人	2016年10月
例3	子宮頸がんリーフレット	クーポン対象者の女性へのコール	女性	1,400人	2016年5月
1					
2					
3					

## 資材ファイルのお申込み・お問い合わせ

- 資材のファイルはすべて無料でご提供しますので、申請書に必要事項を入力の上、下記にご連絡ください。
- ファイルのご利用やお問い合わせにつきましては、都道府県ご担当者様において市区町村の取りまとめをお願いしております。

### ■ご連絡先■

市区町村ご担当者様⇒都道府県ご担当者様にご連絡をお願いします

都道府県ご担当者様⇒下記事務局までご連絡ください。

国立がん研究センター社会と健康研究センター 保健社会学研究部  
「ソーシャルマーケティングを活用したがん検診の普及」事務局

**事務局アドレス：gankenshin@ml.res.ncc.go.jp**

\*お電話によるお問い合わせはお受けすることができません。



## FAQ よくあるご質問

## FAQ 1 : 資材の利用申し込みについて

Q.

- 資材を利用するにあたり、ファイルはどこで手に入るのか
- 費用がかかるのか

A.

- 申請書の必要事項をすべて入力の上、都道府県で取りまとめて事務局にお送りください。  
(申請書のファイルがお手元にはない場合は、都道府県担当者様にご連絡ください)  
**市区町村ご担当者様⇒都道府県ご担当者様に申請書をお送りください**  
**都道府県ご担当者様⇒取りまとめて保健社会学研究部内事務局**  
**([gankenshin@ml.res.ncc.go.jp](mailto:gankenshin@ml.res.ncc.go.jp))**にお送りください
- 印刷に用いるファイル (イラストレーターファイル) は、申請書受理後原則として5日以内に市区町村ご担当者様にメールにて直接お送りします。  
\* 昨年度までは3日以内にお送りしていましたが、多くのお申込みをいただいているため、5日以内に変更させていただきました。
- ファイルはすべて無料でご提供しております。

## FAQ 2 : 検討に用いる資料について

Q.

- 利用を検討するためにファイルがほしい
- 効果検証はどのようなことを行えばいいのか

A.

- 各資材のサンプルのPDFファイルは下記保健社会学研究部ウェブサイトに掲載しておりますので、そちらをご参照ください。
- 印刷に用いるファイル（イラストレーターファイル）は、実際の印刷が決まってから申請書にてお申込みください。
- 効果検証に用いるファイルや申請書もウェブサイトからダウンロードできますので、ご参照ください。

「がん検診 ソーシャルマーケティング」で検索

<http://prev.ncc.go.jp/kenshin/>

## FAQ 3 : 効果検証について

Q.

- 効果検証を行わないといけないのか

A.

- 本事業は国立がん研究センターおよび厚生労働省の研究事業として研究費を獲得し実施しており、事業評価が必要となっています。そのため、利用自治体における効果検証結果の報告が必要となりますので、ご協力をお願いします。
- 自治体における事業評価のためにも、効果検証を行うことをおすすめします。
- こちらでお願いする効果検証は簡単な内容です。事業効果検証用のファイルは本事業のウェブサイトに掲載しておりますので、そちらでご確認ください。



## FAQ 4 : より詳細な効果検証について

Q.

- より詳しい効果検証をやってみたい
- 有意差の検定をやってみたい

A.

- より詳細な効果検証を行いたい方は、ウェブサイト上の「参考資料：より詳しく受診率向上事業評価を行いたい方へ」に事業評価支援マニュアルと入力用シートをご提供していますので、ご活用ください。
- 入力用シートに必要な数値を入れると、**グラフや有意差検定の結果が自動で表示されます。**
- こちらの効果検証つきましては必須ではありません。

## FAQ 5 : 資材ファイルの一部利用、サイズ・デザイン変更

Q.

- 資材の一部を切り出して、市区町村独自のリーフレットに使用したい
- 資材のサイズを変更して使用したい
- リーフレットのページを増加させたい
- リーフレットの折り方を変更したい

A.

- 受診勧奨資材として印刷して使うことについてのみ、デザイン等の制作者から許可を得ています。各イラストや文言は制作者に著作権が帰属しています。別の形で切り出しての使用や、サイズや仕様を変更するなど変更可能な部分以外の変更はご遠慮ください。
- ただ、リーフレットで使用している情報そのものは公開データに基づいているため、そちらをご参照いただくことをお止めするものではございません。

## FAQ 6 : 資材ファイルの編集可能な部分について

Q.

- リーフレットや圧着はがきの中で、編集可能な部分はどこか

A.

- 表紙および検診の流れのページのみ編集可能です。
- 詳しくは本手引きのp.49をご参照ください。

## FAQ 7 : 印刷について

Q.

- 印刷する紙質（厚さ）を変更したい
- 紙のサイズを変更したい

A.

- **用紙のサイズは変更しないでください。**対象者の年齢も考慮し、紙のサイズに最適な文字の大きさ・レイアウトになっています。
- 印刷する紙質（厚さ）につきましては、最大限効果を発揮するためなるべく近いカタチが望ましいですが、多少の変更は可能です。
- 圧着はがき作成の際は、印刷会社にご相談の上、使用する紙の種類や宛名シール使用等で、用紙斤量の上限を超えることがないようにご注意ください（郵便はがきとして送れる重さは2g以上6g以内です）。また、圧着はがきは光沢のある用紙とつや消しの用紙のどちらもご使用可能です。

## FAQ 8 : 資材のファイル形式について

Q.

- 資材のファイル形式はどのようなものか
- 編集はどのように行えばいいのか

A.

- 資材の電子データは、アドビ社のイラストレーターファイルにてご提供いたします。
- イラストレーターというソフトがインストールされていないパソコンではファイルを開くことができませんが、印刷会社では一般的に使用されているソフトです。
- イラストレーターがインストールされたパソコンで編集が可能です。庁内にイラストレーターがない、イラストレーターのバージョンがCS5.1より古い等、内容の編集が難しい場合には、印刷会社へご相談ください。
- 編集が可能なページにつきましては、本手引きp.49をご参照ください。

## FAQ 9 : 受診間隔・対象年齢の変更について

Q.

- 市区町村の大腸がん検診の対象年齢が30歳以上となっているため、リーフレットに記載されている対象年齢を変更したい
- 市区町村の乳がん、子宮頸がん検診が1年に1回受診できる体制となっているので、受診間隔を「1年に1回」という表記に変更したい

A.

- 本事業による資材のご提供は、指針に沿ったがん死亡の減少に資する検診の受診率向上を目的としているため、“がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針”に沿わない形でのご変更は、ご容赦ください。
- 指針に沿ったがん検診の実施をおすすめしております。

## FAQ10：胃がん検診の指針改訂 (2016年3月) への対応について

Q.

- 胃がん検診の指針改訂への対応はどのようになっているのか
- 改訂後の指針では胃がん検診は「50歳以上」「2年に1回」となっているが、市区町村ではまだX線は40歳代に年1回の提供としているので、受診方法の記載をそのように変更してもいいか

A.

- 2016年3月の指針改訂に対応し、胃がんリーフレットをX線バージョンと内視鏡バージョンの2種に分けることとしました。
- X線バージョンはすでにご提供していますが、内視鏡バージョンは自治体での実施状況を確認した上で2016年度末に提供開始予定です。
- X線については、指針でも「当分の間、胃部エックス線検査については40歳以上に実施可」、「当分の間、胃部エックス線検査については年1回実施可」との記載がありますので、当面はそのように変更していただいてもかまいません。

## FAQ11：資材（リーフレット・圧着はがき）の配布方法

Q.

- 全戸回覧でリーフレット・圧着はがきを使用したい
- 講演会などでリーフレット・圧着はがきを配布したい
- 内容を変更は行わないが、ポスターとして使いたい
- リーフレット送付の際に、他のお知らせや別紙資料を同封したい

A.

- 資材は、個別通知（対象者本人宛にリーフレット・圧着はがきが届く）を想定して作成しており、個別通知による受診率向上効果を検証した上でご提供しています。
- 全戸回覧やポスター等での介入は、受診率向上効果を保証できませんので、可能な限り個別通知での活用をおすすめいたします。
- どうしても個別通知が困難である場合には、**内容、サイズなどの改変を伴わない利用**については制限しませんが、効果的な受診勧奨のためには、なるべく個別通知に近い形での実施をご検討いただければと思います。
- リーフレット送付の際に同封物を追加することは可能ですが、情報量が多くなると大切な情報が伝わりづらくなるため、送付物は最小限とし、1回の通知には1つの情報だけ伝えるようにすることを強くおすすめします。



## FAQ12：コール・リコールでの資材の活用について

Q.

- コールのみ、あるいはリコールのみの実施でリーフレット・圧着はがきを利用したい
- 未受診者へ送付する「リコール用リーフレット・圧着はがき」を、コール用として活用したい

A.

- 日本のみならず世界でも、個別通知によるコール・リコールが有効な受診勧奨方法として推奨されていますので、できるだけコール・リコールの両方を行っていただくことをお勧めします。
- ですが、両方を行うことができない場合は、コールだけまたはリコールだけの使用も可能です。
- コール用、リコール用資材はともにその目的での使用を前提に開発し、効果検証を行っていますが、**可変部分以外の変更を行わない場合は**、リコール用資材をコール用に使用したり、コール用資材をリコールに使っていただいてもかまいません。

## FAQ13：市区町村からのお問い合わせについて

Q. 市区町村から事務局へ、直接問い合わせをしたい

A.

- 申し訳ありませんが、市区町村に対する直接のご回答を控えさせていただいておりますので、都道府県とのご相談の中で検討を進めていただけますようお願いいたします。
- 市区町村からのお問い合わせに対し、個別に対応するためには事務局で1,700の市区町村1つ1つへの対応が必要となりますが、実質的に不可能です。
- 本事業を継続し、資材や知見を全国でご活用いただくためには、本事務局が都道府県を支援し、都道府県が市区町村を支援することが最もよいと考えております。そうすることで、都道府県に知見が集積し、より効果的な市区町村支援が可能となるからです。
- まずは市区町村から都道府県にお問い合わせいただき、都道府県と市区町村の間で問題が解決されない場合には、都道府県のご担当者より事務局にお問い合わせください。
- なお、保健社会学研究部では、都道府県主催による市区町村研修会等に出向き、資材の紹介を行うことをお引き受けしており、これまで13県で説明会を行ってきました。

資材の説明会を希望される都道府県のご担当の方は事務局にご連絡ください。

## FAQ14：資材提供のホームページについて

Q.

- 資材等を提供しているホームページはどこにあるのか

A.

- 国立がん研究センター保健社会学研究部のホームページに掲載しています。
- 以下のURLをご参照ください。資材のサンプル（PDFファイル）や詳しい資料をダウンロードいただけます。

「がん検診 ソーシャルマーケティング」で検索

<http://prev.ncc.go.jp/kenshin/>

- 資材のサンプルや各種資料の他、都道府県・市区町村の成功事例の紹介ページを充実させて配信しておりますので、ぜひご活用ください。
- モデル事業の結果も随時追加していく予定です。



## 参考：資材の仕様と印刷価格例

お示ししている印刷価格例は、東京都内某印刷会社による見積り例（2016年5月時点）です。  
印刷単価は、地域や印刷会社によって大きく異なるため、参考価格とご理解ください。  
予算案作成時には、事前に印刷会社にお問い合わせ下さい。

## 五がんリーフレット

仕上がりサイズ：A4（縦297mm×横210mm）

ページ数：4ページ

折り：二つ折り

綴じ：左綴じ

用紙：マットポスト180k



印刷部数	3,000部	4,000部	5,000部	10,000部	30,000部	50,000部
税込単価 (総額)	37.2円 (111,600円)	31.4円 (125,600円)	27.6円 (138,000円)	19.6円 (196,000円)	13.7円 (411,000円)	12.5円 (625,000円)

## リーフレット(大腸、乳、子宮頸がん)

仕上がりサイズ：A5（縦210mm×横148mm）

ページ数：6ページ

折り：巻三つ折り

綴じ：左綴じ

用紙：マットポスト180k



印刷部数	3,000部	4,000部	5,000部	10,000部	30,000部	50,000部
税込単価 (総額)	40.3円 (120,900円)	32.0円 (128,000円)	28.0円 (140,000円)	20.0円 (200,000円)	15.0円 (450,000円)	14.0円 (700,000円)

## リーフレット(胃、肺、大腸、乳、子宮頸がん)

仕上がりサイズ：A4の1/3 (縦210mm×横100mm)

ページ数：6ページ

折り：巻三つ折り

綴じ：左綴じ

用紙：マットコート135k



印刷部数	3,000部	4,000部	5,000部	10,000部	30,000部	50,000部
税込単価 (総額)	24.4円 (73,200円)	19.5円 (78,000円)	15.8円 (79,000円)	9.3円 (93,000円)	4.9円 (147,000円)	3.9円 (196,000円)

## 圧着はがき(大腸、乳、子宮頸、胃、肺がん)

仕上がりサイズ：はがきサイズ (縦152mm×横104mm)

ページ数：6ページ

折り：Z折り (左下から開く様式)

用紙：圧着紙130ミクロン程度



\* 郵便はがきとして送れる重さは2g以上6g以内です。

圧着はがき作成の際は、印刷会社にご相談の上、使用する紙の種類や宛名シール使用等で、用紙斤量の上限を超えることがないようにご注意ください。

印刷部数	3,000部	4,000部	5,000部	10,000部	30,000部	50,000部
税込単価 (総額)	31.7円 (95,000円)	27.5円 (110,000円)	25.0円 (125,000円)	20.0円 (200,000円)	16.7円 (500,000円)	16.0円 (800,000円)

## リーフレット用封筒（窓付き）

仕上がりサイズ：洋長3定型（縦120mm×横235mm）

種類：窓付き

印刷色：2色

用紙：ケント100g



印刷部数	3,000部	4,000部	5,000部	10,000部	30,000部	50,000部
税込単価 （総額）	13.6円 (40,900円)	12.9円 (51,400円)	12.4円 (62,000円)	11.0円 (110,000円)	9.1円 (273,000円)	8.9円 (445,000円)

## リーフレット用封筒（窓なし）

仕上がりサイズ：洋長3定型（縦120mm×横235mm）

種類：窓なし

印刷色：2色

用紙：ケント100g



印刷部数	3,000部	4,000部	5,000部	10,000部	30,000部	50,000部
税込単価 （総額）	10.6円 (31,900円)	10.0円 (39,900円)	9.6円 (48,000円)	8.4円 (84,000円)	6.3円 (189,000円)	6.6円 (330,000円)

## セット受診チラシ

仕上がりサイズ：A4（縦297mm×横210mm）

種類：両面印刷

印刷色：カラー

用紙：上質紙70k

\*通常のコピー用紙でかまいません。



印刷部数	3,000部	4,000部	5,000部	10,000部	30,000部	50,000部
税込単価 (総額)	23.6円 (70,800円)	19.2円 (76,800円)	16.5円 (82,500円)	11.2円 (112,000円)	7.7円 (231,000円)	7円 (350,000円)

印刷にあたってのお願い

- 用紙のサイズの変更は行わないでください。
- 紙質（厚さ）については、最大限効果を発揮するためなるべく近いカタチが望ましいですが、多少の変更は可能です
- 別の形で切り出しての使用や、サイズや仕様を変更するなど変更可能な部分以外の変更はご遠慮ください。